

平成12年度大学院外国語学研究科博士号取得者

国際関係論専攻

石井 正子 南部フィリピン・サランガニ地方におけるムスリム女性の社会変容 - 女性性規範の変容をめぐる -

平成12年度大学院外国語学研究科修士論文

国際関係論専攻

- 向井 学 予防外交の可能性 - OSCE 予防外交の実践における現在と過去を通じた考察 -
- 関口 博郎 アジア通貨危機のメカニズム - 経常収支型危機と資本収支型危機の視点から -
- 天野 尚樹 北東アジア国際関係史序説 - 露中国境概念の触変 -
- 趙 韻毅 世論の変動と台湾の民主化 - 総統選挙をめぐる考察 -
- 長谷川 晋 合理的選択理論の射程 - 仮説演繹法・新制度論・合理性 -
- 千川 藍子 チリにおける民主主義の定着 - 大統領のリーダーシップと政党の役割 -
- 市原麻衣子 「繰り返し囚人のジレンマ」と国際協調 - 部分的核実験禁止条約を巡る米ソ交渉を用いた検証 -
- 桑井 真 冷戦終焉後の日本の安全保障の変容と展望 - 国連加盟国としての役割期待行動 -
- 箕輪 茂 メキシコにおける民主化と統治能力 - 統治エリートの変容との関連から -
- 大石 忠彦 アメリカからの独立プロセスに関する一考察 - グアム及びプエルトリコならびに太平洋島嶼国に焦点を当てて -
- 猿渡 英明 国際関係論理論の思想的背景と説明範囲の拘束（人間と国家の本性に関する信念と、その二面性から導き出されるリアリズム理論とリベラリズム理論）

- 入江 初夏 「ナショナル・ポブラール映画」の軌跡 - ブラジル映画
運動シネマノーヴォ (1954年 - 1968年) -
- 伊藤 淳子 インドネシアの土地紛争における権力と民衆 - 西ジャワ
州のチメラック中核農園プロジェクトを事例として -
- 松田 紗綾 インドネシアの映画検閲 - スハルト期を中心にして
Neang Sivutha The Environmental and Socio-Economic Impact of
Irrigation in the Cambodian Mekong Delta : A Case Study
of the Phnom Dem Commune, Kirivong District, and
Takeo Province.
- 田代亜紀子 遺跡保存と住民 - アンコール遺跡を事例として
山田 真帆 日本におけるアジア・イメージ - パリ島を事例として -

平成12年度外国語学部卒業論文

英語学科

- 馬場 靖彦 Changing Masculinity and Men's Esthetique Salon
大平 幹子 ルーシーが結婚するっ！！
細川 敦子 Tha Last of the Really Great Whangdoodles (偉大なワンドゥードル最後の一匹)
瀬浪 優子 LANGUAGE LEARNING AND MUSIC
浦部 亮 Culture & Touch
渡邊 剛 A Clockwork Orange
守屋 瑞代 The Crown of the Queen - Deutsche Kultur in Zinzinnati, Ohio
高柳 麻里 Licensed Agencies for Relief in Asia (LARA) Its History and Impact on Occupied Japan
土井ちはる The Present Situation and The Future of CALL in Japanese Universities
越川久美子 ファッジにおてあげ
山根 信輔 The Achievements and Limits of an Activist ~ Hvey Long's Struggle for the "Share Our Wealth" ~
伊藤 瑞姫 Education for the Gifted - Exploring the Underlying Ideas -
河合まみ子 A Starting Point for Teachers
永井 涼子 Intercultural Comparison of Color Perception
青木真理子 卒業制作：短編小説
豊田 奈々 談話研究入門
橋本 麻紀 Comparative Culture Through Advertisements

ドイツ語学科

- 岩崎さやか Umweltabgaben in Deutschland : Ökologische Steuerreform und ihre Wirkungen
小林 なほ Vergleich des Pflegeversicherungssystems in Deutschland und Japan

フランス語学科

- 井口源一郎 近世における魔女狩りと異端審問
工藤 祥 複合過去における助動詞の使い分けと完了形の意味の変遷
阿部英理子 現代フランス語における接続法の用法とその本質について
茨木三千代 ワーキングマザーと支援制度
徳永 玲子 マルグリット・ユルスナールの描く情念についての考察

イスパニア語学科

- 伊藤 明子 『ドン・キホーテとサンチョの生涯』とウナムーノ
井上菜穂子 外国人児童生徒に対する日本語教育 - 読解力を育てるために
村瀬 幸代 チリワイン産業 - 輸出産業への変貌と今後の展望 -
上原美由貴 Cuba africana
泉 裕彦 コロンビアの政党政治

ロシア語学科

- 熊倉 妙子 中央アジアの歴史と産業

ポルトガル語学科

- 稲葉 幸恵 ブラジル雑誌にみる女性像 - 「メディア・セクシズム」の視点から
坂井千香子 バイーアの音楽と傾向 - サルバドールと奥地の比較研究 -
秋葉久美子 多国籍アグリビジネスとブラジル
原島さやか ギニア・ビサウとカーボ・ベルデにおけるクレオール語の文法構造について - TMAシステムの比較
五十嵐道子 在日ブラジル人の教育に関する現状と課題
石川理映子 日本人学生のブラジルに対するイメージとその変化
伊藤 綾野 ブラジルにおける都市貧困層
西脇 靖洋 CPLP (ポルトガル語諸国共同体) とポルトガル
大町 温郎 ブラジル外交の変遷 受容国から主導国へ
大前 理穂 ブラジル現代社会における教育

| | |
|-------|--|
| 齋藤 敏恵 | 日本のODAと対ブラジル援助 |
| 菅谷 健生 | ボサノヴァの発祥と発展 |
| 多田 郁子 | ブラジルにおける都市交通と経済発展 |
| 高井 智子 | スポーツと政治、ナショナリズムの高揚 - ブラジル社会とサッカーを例に - |
| 竹之下佳子 | ブラジル・サッカーとナショナル・アイデンティティ |
| 吉井 雅代 | 日本の少年・少女とブラジル文化との接触 - 中・高生の4週間ホームステイプログラムにみる - |

国際関係副専攻

| | |
|-------|--|
| 稲葉 啓介 | キューバ危機 その発生とエスカレーション |
| 大塚 晶子 | Australian Multiculturalism Function and Possibility |
| 宮森 若菜 | ヴィシエグラード三国の環境とEU加盟 |
| 野間 輝之 | 新会計制度導入後の日本型経営 |
| 島田 隆介 | 「冷戦後」の東アジア安全保障 |
| 平野 志朋 | アレキサンダー・ジョージの強制外交政策 |
| 土屋 京子 | グローバリゼーションの時代における文化 |
| 渡邊登志喜 | 冷戦後の秩序形成と秩序維持 欧州における「民族」紛争への対応を中心に |
| 稲田久美子 | 1995年・1996年の台湾海峡危機における李登輝の政策決定 |
| 中島 康良 | EUにおけるリージョナリズム |
| 早川かおり | オーストラリアの外交政策転換 |
| 中島 貴代 | HIV/エイズがもたらす影響と予防対策 |
| 中嶋 綾子 | On Capital Gains Tax in Japan |
| 小崎 朋子 | 日米経済関係から見る外交交渉の本質 |
| 高木 彰子 | 中台関係における国際システムの考察 |
| 藤井真由美 | 中国における環境マネジメントの展開 持続可能な発展に向けて |
| 高石 祥平 | クリントン政権の対北朝鮮政策 1993年～1994年の政策決定要因 |
| 田中 美恭 | イギリス二大政党制とその意義 |
| 佐藤真野子 | 対日直接投資の増加と規制改革 |

- 白井 彩 北朝鮮の外交戦略の合理性 北朝鮮NPT脱却問題をめぐる米朝交渉
- 植田 哲 佐藤尚武における国際政治観の形成 国際連盟での活動を中心に
- 矢野 藍子 中国とインドにおける識字状況の展開 両国の教育政策からの検討
- 阿部 悠貴 「人道的介入」の基準とその問題点
- 金谷 美紗 民主主義国における宗教政党の発展 イスラエルとトルコの比較
- 小坂健太郎 ヒトラー暗殺未遂事件に関わった参謀本部 参謀本部の歴史的背景からの考察
- 阿部 宏美 日本の安全保障政策決定要因
- 八田羽弘子 貧困緩和に向けて グラミン銀行を事例に
- 梶山 良子 ポリビアにおける日本人移民と開発援助
- 金子 夏枝 成長と雇用 フジモリ政権下での就業問題
- 松浦和香奈 メキシコ・シティにおける住宅問題
- 竹森久美子 貧困の撲滅に向けて
- 上原 彩 途上国におけるIMF経済安定化政策とその課題 80年代南米のケースを中心に

言語学副専攻

- 内田 雅 日・独語における形態論的単位の対照比較
- 岡田 明子 Comparison of English Study in Japan with Japanese Study in Australia and Their Learning Processes
- 北見 宏美 日本語学習者の「は」と「が」の習得状況
- 木下菜穂子 Teaching and Evaluating Communicative Competence in a Second Language
- 小林 則子 「動詞+ている」の表示する状況について
- 瀬田 有美 4コマ漫画における談話分析 失語症者と健常者の談話データから
- 富樫紗貴子 オノマトペの研究 『窓ぎわのトットちゃん』を取り上げて

渡辺 希 健常児と自閉性障害児における日本語の授受動詞の習得に関する研究

藁科明日香 幼児の音位転倒の産出と認識

アジア文化副専攻

和崎 聖日 リビヤ・ナショナリズムの原初形態～サヌシー派ザーウィヤの形成と発展～

田邊 美奈 ワシントン百万人大行進にみられるネイション・オブ・イスラムのイデオロギーの衰退と黒人民族主義の勃興

福田奈保子 20世紀初頭の 아프리카系アメリカ人コミュニティにおけるイスラームについて - 黒人ナショナリズム運動としてのブラック・ムスリム運動 -

宇都宮智子 日本のフィリピン占領における文化政策 - 文化政策のプライオリティと政策決定者のフィリピン観 -

廣瀬 美幸 アラウィー朝におけるスルタンとシャリーフ及びザーウィヤの関係について - 政権を正当化するシャリーフ的要素の働き -

岩坂 将充 第2次世界大戦期におけるトルコ共和国の外交政策 - 「積極的」外交政策の形成過程と地政学的重要性 -

2001年3月16日 印刷
2001年3月23日 発行

上智大学外国語学部紀要 35
(非売品)

編集委員 委員長 高 井 道 夫
楠 瀬 淳 三
高 橋 由 美 子
大 高 保 二 郎
吉 住 エ レ ナ
M . ネ ー ヴ ェ ス
樋 渡 由 美 子
飯 高 京 子
川 島 緑

発行者 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学外国語学部